

古河第一中 学校

推進委員名	源田春奈 田口寿子				
学級名	1年	2年・3年	4年	5年	6年
	EN(エン)	輝き・思いやり			
学級生人数	114名	19名	名	名	名

家庭教育学級の様子

7月13日(水) ハーバリウム教室 岩下 和代先生 参加者15名 古河一中図書室

講師の丁寧なご指導のもと、オリジナルのハーバリウム作りに励みました。保護者の皆様からは、「素敵なハーバリウムが作れました！」と喜びの声をいただきました。



12月7日(水) ピラティス講座 大村 和美先生 参加者8名 古河一中武道場

関節や骨盤など、普段の生活ではあまり動かさず意識しない部分を、二人組で身体を伸ばしたり、ボールやゴムバンドを使ったりしながら、動かしました。2時間たっぷり身体を動かし、参加した皆さんは、とてもスッキリした表情で活動を終わりました。



一年間を振り返って推進委員から一言

1年間の活動を通して、保護者の方々ととても楽しい時間が過ごせました。コロナ禍で、昨年度からの引き継ぎ事項がなく、手探りではありましたが、皆さんで協力しスムーズにイベントを行うことができました。

講演会や映画上映会にも参加させていただき、たいへん勉強になることが多く、貴重な時間になりました。

※古河市ホームページに掲載されます。

※学校で1枚の提出になります。

古河市立古河第二中学校

推進委員名	谷井 祐子・富江 美穂					
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
	グリーンデ ージー					
学級生人数	136名	名	名	名	名	名

家庭教育学級の様子

10月14日(金)エコクラフトを使ったバスケット作り 講師 谷井 様 大会議室  
講師の製作した作品を参考に、集中して製作に取り組んでいました。  
参加者からは「今日からでも使える！」等の声があがっていました。

11月25日(金)ハーバリウム製作 講師 臼井 様 大会議室  
講師指導の下、自分のイメージに合う材料を選び、製作していきました。  
できあがった作品はカラフルで、参加した方々は満足そうでした。

11月30日(水)クリスマスリース製作  
講師の製作した作品を参考に、材料を選んだり、イメージを膨らませたりして、オリジナリティ溢れるクリスマスリース作品ができあがりました。



一年間を振り返って推進委員から一言

- ・文書を作成して参加者を募るが、平日だとなかなか集まらないのが大変でした。
- ・どの講座も、おしゃべりをしながら楽しく作品作りをすることができ、とても良かったです。

## 古河第三中学校

推進委員名	加藤 恵美					
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
学級生人数	381名	名	名	名	名	名

## 家庭教育学級の様子

- 10月7日(金) 怒りを生かすアンガーマネジメントとは？  
古河市生涯学習課社会教育主事 安達 忠臣 先生  
14:30～15:30 参加者15名

大雨で来校するのが大変でしたが、この講座はとてもわかりやすい講話でした。家庭で子どもと接していると、悪いところにはばかり目がいき、ついつい怒ってしまうようなことがあります。今回の講話を聞いて、普段の自分の行動を振り返ることができました。怒りを出さないのではなく、怒りをコントロールしていくことが大切であることもよくわかりました。またケーススタディーや「怒り」のタイプ診断等で自己診断ができ、とても勉強になりました。

- 1月17日(火) フラワーアレンジメント講座  
「ブリザーブドフラワー教室」  
フラワーボナール 高森 淳子 先生  
14:00～15:30 参加者15名

フラワーボナールの高森淳子先生にフラワーアレンジメント講座「ブリザーブドフラワー教室」を開催していただきました。昨年度はコロナ感染予防のため中止でしたが今回はブリザーブドフラワーアレンジをととてもわかりやすく丁寧に教えていただきました。初めてアレンジを行いました、あっという間に1時間半が過ぎました。来年は、ハーバリウムにもチャレンジしてみたくなりました。

## 一年間を振り返って推進委員から一言

推進委員として1年間の活動を振り返ってみると、どの行事もとても勉強になりました。コロナ禍ということもあり、皆さんと遠くまで出かけて活動することができませんでしたが、学級長をはじめ、家庭学級生の方々に支えられ、何とか1年間活動することができました。家庭学級生とのつながりができてとてもよかったですと思います。

ご協力ありがとうございました。

古河市立総和北中学校

推進委員名	井所 恭子					
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
学級生人数	64名	名	名	名	名	名

家庭教育学級の様子

10月22日(土) 合唱コンクール  
 参観者 150名 総和北中学校体育館  
 総和北中学校「飛翔祭」において、全学級による合唱コンクールを開催しました。各クラス、コンクール当日に向けて練習を重ねてきた成果を保護者に聴いてもらいました。全校生徒と保護者が一堂に会して合唱コンクールができたのは3年ぶりでした。講師の先生からもお褒めの言葉をいただきました。  
 講師: 斎藤 紀子 先生



12月2日(金) いのちの授業  
 参観者 59名 総和北中学校武道場  
 思春期の心と体の変化と、それに伴う悩みについて理解を深め、解決に向けた適切な対処の仕方や行動変化の選択ができるようにすることをねらいとした、生徒と保護者に向けての講話を開催しました。  
 講師: 古河市健康づくり課保健師 2名

一年間を振り返って推進委員から一言

新型コロナウイルス感染防止のため、これまで行っていた活動とは同じようにできない現状でした。そのため、今年度は主に学校行事と連携しての活動内容となりました。  
 現在の状況を考えながら活動していくことに難しく感じた1年でした。

古河市立総和南中学校

推進委員名	中尾 真琴					
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
学級生人数	134名	143名	141名	名	名	名

7月23日（土）親子作業（PTA廃品回収）

参加者 300名 学校グラウンド及び駐車場

家庭教育学級及びPTA活動の一環として、保護者、生徒、地域等で協力し、資源回収を実施しました。

コロナ禍のため、感染対策を十分に行ったうえで、回収した資源をリサイクルしたり、再利用することで環境保全への意識を高めることができました。

さらに、各教科での環境学習へも関連付け、環境問題やSDGsへの関心をもてる機会としました。

今回の廃品回収を通じて、保護者と生徒たちが自分たちの身近にある環境について、改めて考えることができました。



一年間を振り返って推進委員から一言

推進委員として一年間の活動を振り返り、

- ・ コロナ禍のため、人が集まって実施することが大変難しいと感じました。
- ・ 中学生でも、保護者と生徒が協力して、一緒に活動することは大変意義があることだと思いました。

古河市立三和中学校

推進委員名	清水 美佐子					
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
学級生人数	34名	34名	34名	名	名	名

11月29日(火) ハーバリウム教室 角田 晃子 先生

講師として角田 晃子 先生をお招きしてハーバリウム教室を開催しました。  
 当日は、円錐や三角錐などのピンの入れ物を選び、思い思いの植物を選んで、色とりどりのハーバリウムを作りました。参加者の皆様は、自分のイメージを生かしたハーバリウムを作るために、じっくり植物を選んだり、ピンへの入れ方を工夫したりと、熱心に制作に取り組む姿が見られました。とてもすばらしい作品がたくさんできあがりしました。



一年間を振り返って  
 推進委員から一言

ハーバリウム教室を行ってみて、色のバランス、植物の位置を考えるのが難しかったです。でも、久しぶりに楽しい時間を過ごすことができました。

古河市立三和北中学校

推進委員名						
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
学級生人数	114名	名	名	名	名	名

家庭教育学級の様子



11月30日(水)ヨガ教室 磯 悦子先生  
放課後(16:00~17:00)参加者 7名 多目的2A

ヨガインストラクター磯先生から初心者の方でもヨガに親しむことができるように、丁寧にレクチャーしていただきました。参加者からは、「普段行わないヨガの動きをやって、日頃の疲労やストレスを回復させることができました。」などの感想が聞かれました。

1月27日(金)ハーバリウム教室 角田 晃子先生  
放課後(16:00~17:00)参加者 10名 多目的2A

日本ハーバリウム認定講師角田先生に色鮮やかな花をたくさん用意していただき、ハーバリウム制作を行うことができました。参加者からは、「素敵な作品を作ることができ、自宅のインテリアとして飾ることができて嬉しいです。」などの感想が聞かれました。



一年間を振り返って推進委員から一言

今回、推進委員として1年間活動させていただき、思春期という多感な時期の子どもたちとどう向き合っていくかということを学んだり、1学年保護者同士の交流を深めたりすることができ、とてもよかったと思います。

家庭教育学級運営にあたって、より多くの方に参加してもらえるよう、参加しやすい時間帯のアンケートを実施したことは有意義であったと感じています。

学校担当の教頭先生とも、参加人数の確認や実施内容の検討を連携して行うことができました。

家庭教育学級を推進していく上で、参加者のニーズに合った内容を行っていくことが必要であると思います。やはり中学生の子を持つ親としては、子育てをしていく上での悩みなどを共有することができるよいいのではないかと思います。

※古河市ホームページに掲載されます。

※学校で1枚の提出になります。

古河市立三和東中学校

推進委員名	相川 里菜					
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
	なのはな					
学級生人数	66名	名	名	名	名	名

家庭教育学級の様子

7月8日(金)「親楽ブック」

参加者24名 1年輝き教室

NPO法人ネットワークサポート親楽の皆様を講師としてお招きしました。「うちの子、大丈夫?」というテーマで3~4人の小グループに分かれて、日頃の子どもへの指導について話合いました。保護者の方と話し合い、そんな方法もあるのかと気づき、有意義な話し合いができました。



「親楽ブック」

12月16日(金)「ハーバリウム教室」 高森 淳子先生

参加者11名 パソコン教室

高森淳子先生を講師として、お招きして「ハーバリウム教室」を開催しました。高森先生に懇切丁寧にご指導いただき、素敵な作品に仕上がりました。参加した保護者の方々からも「参加してよかった」という声が多数、寄せられました。



「ハーバリウム教室」

一年間を振り返って推進委員から一言

私は、家庭教育学級推進委員として、「親楽ブック」や「ハーバリウム教室」などの企画や運営に携わりました。「親楽ブック」では、同じ第1学年の保護者と事例を通して、子どもに接する方法や悩みなどを話合ふことができ、自分でもためになることが多かったです。「ハーバリウム教室」では、参加した保護者の方々、とても楽しく活動することができたという感想をいただき、やってよかったなあと感じました。

次年度もコロナ禍が続くかもしれませんが、感染症対策をしっかりとした上で、できることを考えて、家庭教育学級が保護者のみなさんの役に立つ行事になれば幸いです。

※古河市ホームページに掲載されます。

※学校で1枚の提出になります。